

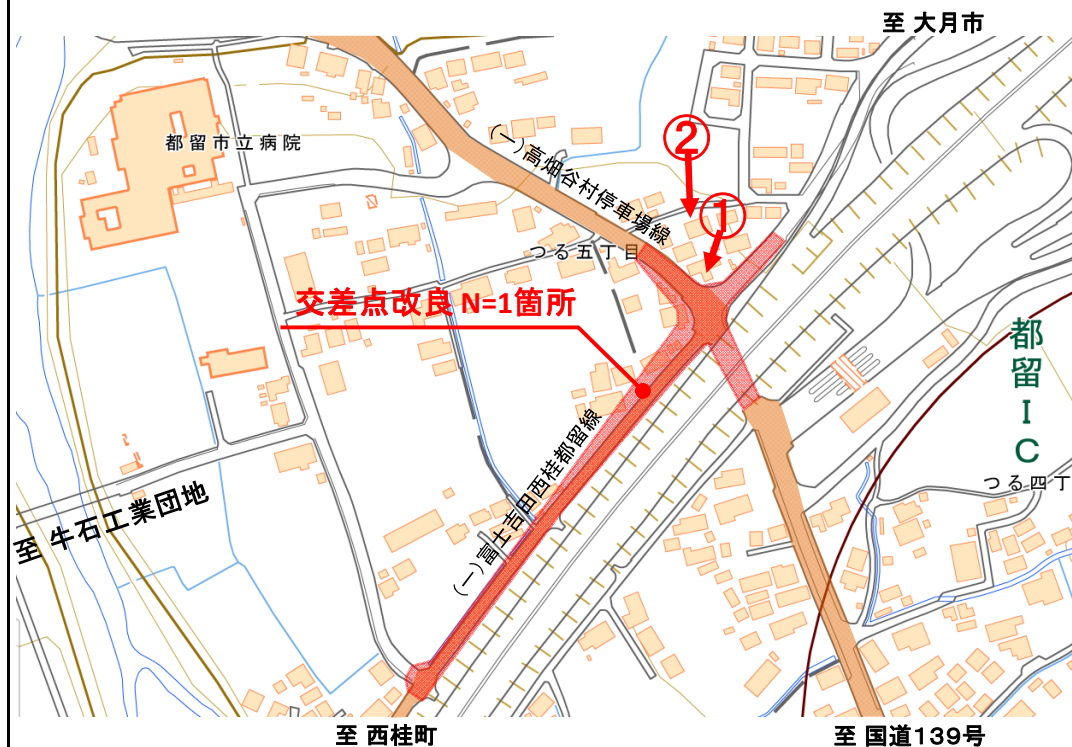
1. 事業説明シート

(区分) 国補 ・ 県単

事業名	道路事業 [緊急道路整備改築事業(国補)]	事業箇所	都留市つる5丁目	地区名	(一) 富士吉田西桂都留線 (つる5丁目交差点工区)	事業主体	山梨県
(1) 事業の概要				(3) 事業の妥当性評価			
①課題・背景				①公共関与の妥当性（行政が行うべき事業か）			
一般県道富士吉田西桂都留線は、富士吉田市下吉田を起点として西桂町を経由し、都留市つる5丁目に至る全長14.7kmの補助幹線道路である。 本交差点は、富士急行の踏切や中央道側道方向の「くいちがい交差点」の影響により、交差点内に交通渋滞が発生しており、「山梨県道路円滑化・安全委員会」において「主要渋滞箇所」に選定されている。 また、都留市が整備を進めている牛石工業団地と都留ICを結ぶ経路に位置しており、今後、往来する交通量の増加が見込まれることから、改善が必要である。				妥当 妥当でない ☐ ☐			
②整備目標・効果				②事業執行主体の妥当性（県が行うべきか）			
□主要目標 ○交差点の安全性、円滑性の向上 ・死傷事故率：116件＞100件/億台キロ以上※ ・自動車交通量：4,830台/12h（R3実測）＞3,340台/12h以上※ ・道路構造令への適合：不適合 変形交差点「くいちがい交差点」 ※評価基準値				妥当 妥当でない ☐ ☐			
□副次目標 ○市町村中心地・大規模拠点施設へのアクセス向上 ・混雑時走行速度：20km/h（実走）＜30km/h以下※ ・道路改良率：21%＜65%※ ※評価基準値				③経済妥当性			
□副次効果 ○走行安全性の確保 ○主要渋滞ポイントの解消				総事業費 百万円 工期 基準年			
				費用 百万円 便益 百万円			
				建設費 百万円			
				維持管理費 百万円			
				その他※ 百万円			
				B/C			
				※局所的な交差点改良事業であることから、不算出			
(2) 整備内容				④事業実施・規模の妥当性			
①整備内容 交差点改良 N=1箇所				妥当 妥当でない ☐ ☐			
②着手年度 令和7年度 ③完成見込年度 令和12年度				⑤整備手法の有効性			
④総事業費 約900百万円（国費499百万円(5.55/10)県費401百万円(4.45/10)）				妥当 妥当でない ☐ ☐			
⑤年度別の整備内容 (事業費)				⑥環境負荷等への配慮			
令和7年度 測量・設計 20 百万円				妥当 妥当でない ☐ ☐			
令和8年度 用地測量調査 200 百万円				⑦事業計画の熟度			
令和9～10年度 用地補償 320 百万円				妥当 妥当でない ☐ ☐			
令和11～12年度 交差点改良工事 360 百万円				⑧総合評価			
※記載内容は見込みであり、確定したものではない。				[貢献度ランク：a]			
⑥既整備内容・期間・事業費				(4) 事業位置図等			
なし							

2. 添付資料シート

【平面図】



【写真①】



【写真②】



【標準横断面図】

